

別紙 1 医療情報システム要求仕様書

要求仕様								必須
22							診察券発行機	
22	1						基本要件	
22	1	1					基本機能	
22	1	1	1				医事会計システムと連動が可能であること。	○
22	1	1	2				診察券の連続発行ができること。	○
22	1	1	3				診察券1枚の発行時間が10秒以内であること。	○
22	1	1	4				寸法は幅150mm以内×高さ250mm以内×奥行460mm以内であること。	○
22	1	1	5				機械重量が10.0kg以下であること。	○
22	1	1	6				現在使用中の診察券,消耗品が使用できること。	○
22	1	1	7				カードの残量を機器のカバー等を開けずに外側から確認できること。	○
22	1	1	8				発行されたカードは発行される度にスタッカーを引き出すのではなく機器前面からそのまま排出されること。	○
22	1	1	9				LCD相当のディスプレイを有し機械の状態が日本語カナで表示されること。	○
22	1	1	10				処理枚数の自動カウント機能を備えること。(99999枚まで)	○
22	1	1	11				カードを100枚収容できるホッパーが付いていること。	○
22	1	1	12				カードはボタン切替により前面から手差し挿入が可能なこと。	○
22	1	1	13				Lo-Co/Hi-Coエンコードの選択が可能なこと。	○
22	1	1	14				患者情報印字をエンコード面と同じまたは反対の選択ができること。	○
22	1	1	15				1次元バーコード、QRコード印字ができること。	○
22	1	1	16				モード切替で患者情報の一部をLCDディスプレイに表示できること。	○
22	1	2					装置の条件	
22	1	2	1				製品は国産であること。	○
22	1	2	2				オンライン汎用カードプリント診察券発行装置の搬入は他の業務に支障がなくかつ安全に行うこと。	○
22	1	2	3				当センターの指定する場所へ納入期間内に設定し安定した稼動ができること。	○
22	1	2	4				故障時においては復旧のために迅速な対応が可能であること。	○
22	1	2	5				設置装置の取り扱いについて当センターの担当者に対して教育訓練を行うこと。	○
22	1	3					その他	
22	1	3	1				搬入据付け時点で日本語による取扱説明書を有していること。	○
22	1	3	2				埼玉県内に出張修理対応可能なサービス拠点があること。	○
22	1	3	3				営業時間外でも電話受付可能なコールセンターがあること。	○